

年 組 名前：



ヒガンバナの球根を植える参加者
＝山梨・万力公園



山梨市民有志 万力公園 秋の名所に

加わり、2012年に会が発足した。主に春と秋の年2回活動し、球根の植え替えや株分けなどを行っている。長年活動しているメンバーを中心に友人や知人を誘い、参加する顔ぶれは毎回異なるという。斉間さんが死去してから初めての活動となった6月21日は、遺族や市内の親子連れら計約40人が参加した。園路脇の地面にスコップで穴を掘り、ヒガンバナの球根を丁寧に植えていった。10年ほど前から活動に参加している同市上神内川の自営業小倉博さん(62)は「生前の斉間さんから『ヒガンバナを頼むぞ』と言われていた。多くの人に足を運んでもらいたいという遺志を受け継いでしっかりと活動を続けていきたい」と話している。(山本就己)

ヒガンバナ植栽活動15年

山梨市民有志でつくる「万力公園彼岸花の会」による、きたい」と決意を新たにしている。

を植えるボランティア活動が15年目を迎えた。昨秋に亡くなった斉間昭仁さん(享年62)の呼びかけで活動が始まり、秋の名所として定着しつつある。活動に長年携わる斉間さんの友人たちは「思いを途絶

(2026年7月3日付 山梨日日新聞 24面)

問1 ^{やまなし}山梨市の^{まんりきこうえん}万力公園で、ヒガンバナを植えるボランティア活動をしている団体名を答えてください。

.....

問2 ^{さくねん}昨年亡くなった^{さいま}斉間さんが、この^{とりぐみ}取り組みを始めた^{りゆう}理由を^{こた}答えてください。

.....

問3 ^{ねん}年2回の活動では、どのような^{さぎょう}作業を^{おこな}行いますか。

.....